

熱中症指数モニターAD-5693、AD-5694 を 発売開始。(株)エー・アンド・デイ

株式会社エー・アンド・デイ
本社:東京都豊島区東池袋3-23-14
代表:代表取締役社長 古川 陽
東証1部: 7745

(株)エー・アンド・デイ(社長:古川陽 本社:東京都豊島区)は、今夏に向けて黒球を使わない熱中症指数モニターAD-5693、AD-5694を新製品として追加、6月より発売開始した。

熱中症は暑熱環境から人が受ける熱ストレスにより発症するが、熱ストレスの指標は「暑さ指数」としてWBGT値で表される。AD-5693、AD-5694はこのWBGT値のほかに、気温や湿度を測定しデジタル表示することができ、さらに使用者がアラーム値を設定することができる。初年度5,000台の販売を見込んでいる。

暑さ指数 WBGT 値は従来の方法では輻射温度を測定するために黒球を使用するのが通常で、昨年黒球を使用した熱中症指数モニターAD-5695を発売したが、携帯や壁掛けに便利な製品を作りたいという、市場からの要求に応え、今までの測定法にとらわれることなく黒球を使用しない、小型で便利な熱中症指数モニターの製品化に成功した。黒球を使用しないAD-5693、AD-5694は、(株)エー・アンド・デイが賛助会員として所属する日本生気象学会の「日常生活における熱中症予防指針 Ver.1」に基づいてWBGT値を求め表示する。また(株)エー・アンド・デイはこの指針づくりとして2006年に本学会に発足した熱中症予防研究委員会の委員として指針づくりに当初から参加している。

気象庁の6～9月の3ヶ月予報で、今年の夏の気温は昨年並みかそれよりも暑い予測が発表されているが、熱中症の発生数も近年増加の一途をたどる。その中で不幸な死亡事故は年間約100人を超える。世界規模でその対策が急がれる地球温暖化現象による気温の上昇や、ヒートアイランド現象による都市部やその周辺地域の高温化など、今後熱中症の発生数はますます増加すると考えられている。熱中症は夏場の屋外スポーツなどで発生をよく耳にするが、それ以外にも冷房設備のない体育館や一般家庭、乗用車内などでも発生し、高齢者では室内でも熱中症による死亡事故が起きている。さらに季節を問わず暑熱環境で働く労働者など、一年を通して発生する危険性がある。

(株)エー・アンド・デイはこのような熱中症事故を未然に防ぎ、毎年発生する多くの死亡者を救いたいという願いと期待を込めて、黒球形の熱中症指数モニターAD-5695に続き、今年さらに小型で壁掛けや携帯に便利、そして多くの場所で使ってもらえるように1万円前後と普及しやすい価格でAD-5693とAD-5694を追加、熱中症対策製品シリーズを拡充する。

AD-5693は以下のような特徴を備えている

- 1) 見やすい大型液晶表示でWBGT値、気温、相対湿度、時刻を同時表示。
- 2) WBGT値、気温、相対湿度の上限、下限アラームの設定が可能。
アラームは赤色LEDランプとブザー音
- 3) 最高値、最低値の自動メモリー機能。
- 4) 壁掛けと卓上スタンドの2通りの設置が可能
- 5) WBGT値表示範囲 0～55℃
- 6) 標準価格 ¥9,000 (税込価格 ¥9,450)

AD-5694は以下のような特徴を備えている

- 1) 小型で携帯に便利。WBGT値、気温、相対湿度を表示。
(WBGT値と気温は切り替え表示)
- 2) WBGT値の上限アラームの設定が可能。
- 3) 最高値、最低値の自動メモリー機能。
- 4) WBGT値表示範囲 0～50℃
- 5) 標準価格 ¥13,500 (税込価格 ¥14,175)

AD-5693



AD-5694



本リリースに関するお問合せ

東証1部上場(コード:7745)

AD 株式会社 **エー・アンド・デイ**
本社:〒170-0013 東京都豊島区東池袋3丁目23番14号
TEL.03-5391-6126(代) FAX.03-5391-6129
<http://www.aandd.co.jp>

URL <http://www.aandd.co.jp>

担当 販売促進部 楊、金山、関口

製品画像は下のWEBサイトをご照会ください。

<http://www.aandd.co.jp/adhome/whatsnew/2009/ad5693.jpg>

<http://www.aandd.co.jp/adhome/whatsnew/2009/ad5694.jpg>